

場所	分類	被ばく低減対策好事例集	
原子炉建屋内 タービン建屋内 R ZONE Y ZONE G ZONE その他()	RB TB R Y G Z	1 時間 2 距離 3 遮へい 4 線源の除去 5 遠隔、ロボット化 6 汚染拡大防止 7 その他	番号 01-10
内 容	滞留水排水設備設置に伴う仮設遮へいの実施		
作業部位	1~4号機原子炉建屋・タービン建屋他		
概 略	作業場所が1~4号機原子炉・タービン、RW/B他と多岐にわたる滞留水排水設備設置作業において、モックアップ訓練、アクセス性の改善・通路の遮へい等を実施した。		
評 価 (定性・定量)	効 果	対策前	対策後
	被ばく線量(mSv)	--	--
	人工数(人日)	--	--
事例詳細	<p>対策前 作業エリアが多岐にわたり、かつ、作業性が悪いため、作業時間の増大が懸念された。</p> <p>対策内容 作業時間の短縮と作業手順の確認を目的に、事前にモックアップ訓練を実施した。</p> <h3>ロボット以外の干渉物撤去作業やポンプ投入についても訓練を実施</h3>  <p>1F構外のモックアップ施設</p>     <p>訓練により作業時間が短縮</p>  <p>筋肉ロボット全景</p>		